



剣友

2025年(令和7年) 6月号

東海地区クラブ会長 渡並 直

IGKC ホームページ www.npo-igkc.or.jp

幹事長：酒井武信



1. 韓国大会の報告

6月8日～9日に2025年第38回国際オープン韓国社会人剣道大会が開催され、東海クラブから11名(敬称略 渡並、高旗、平野、影山、菊池、藤原、久保、與儀、小田、得津、酒井)が参加した。IGKC 混成チームとして、藤原先生、菊池先生が優勝に貢献された。詳細は本部HPの韓国大会報告書をご覧ください。

2. 6月例会報告 (地区幹事：山口照義)

開催日時・場所：6月21日(土) 13:30～16:30、於/刈谷市体育館剣道場 刈谷市逢妻町4-23
渡並会長：急に熱くなったので、体調を自ら管理して楽しく剣道して下さい。

- 1) 新会員の玉置先生、阿部先生へ名札を贈呈した。2人とも試合巧者で実績充分な方なので、稽古会や試合でのご活躍が期待されます。また前幹事長の足立先生が今月をもって、東海クラブを退会し茨城県へ帰郷されるので挨拶をいただいた。足立先生は不慣れなこの地域で4年間ご苦勞をおかけしたことに感謝申し上げます。
- 2) 全国例会の案内と申し込み要領の確認を行った。全国例会は大事な行事であるので、普段の連絡はLineやE-Mailを活用していて迅速である利点はあるが、例会の機会に改めて面着にて参加応募と委任の方法についての説明の時間を設けた。
- 3) 形講習：渡並先生より座学を実施。自分は竹刀稽古の前に毎週水曜日には形稽古を行った。日本剣道形では「気」が大切である。特に4本目と6本目の理合いには「気」が重要である。互いに譲らない気の攻め合いである。打太刀の「機を見て」とあるところにはここぞという時の「気」があるかということが大切であり、仕太刀はそれを上まわる「気」により打太刀の動き出しを察知して勝つものである。
竹刀稽古でいうと、特に強い相手には、相手が打とうとしているところを打つ。相手が打とうと思ったところを打つ。に通ずるところである。
- 4) 形稽古：太刀、小太刀の表と裏を稽古し、相手にとどくように打つこと。剣先の方向等のポイントを教授いただいた。
- 5) 指導稽古、相互稽古：約40分間実施した。
- 6) 稽古後のご指導

渡並先生：攻めて勝つ。それから打つ。明らかに攻め勝った時には打たないこともある。

しかし守って打たないことではなく、絶えず攻めていることが必要である。
桜井先生：打ちたいのですのですぐに打ちに行くことがある。しかしもう少し我慢してほしい。
そして稽古の反省をしてみることに。一本一本を大事にすること。攻め合いの中から、自分有利な状態をつくる工夫をしてください。

7) 6月例会参加者（順不同・敬称略）

講師：範士八段/渡並 直、教士八段/桜井 鋭治 （2名）

会員：青木三男、足立誠、阿部なるみ、石黒峰司、石田優美、稲吉道雄、井上一久、大城逸夫、
小田瑞恵、影山雄三、片桐詩乃、桂 元保、兼川洋一、久世 誠、久保光江、権丈麻美、
小島克枝、酒井武信、佐藤真治、志知照子、白井雅子、高橋 至、玉置隆敏、得津知沙、
永田 操、西岡孝夫、彦坂洋一、平田優介、平野晴義、深谷 修、古橋真志、藤坂彰一、
藤原公典、松本耕志、山口照義、與儀美江子、若杉篤史、(37名)

ゲスト：尾形先生、棕梨先生(2名)

総勢 41名

2. 7月の予定

1) 10月の全国例会の参加者集計 東海クラブ締め切りは7月10日

全国例会日程 10月24日～26日、場所：東京都目黒区立中央体育館

3) 例会 日時：7月19日（土）、13:30～16:30、蒲郡市体育センター剣道場、蒲郡市緑町3-69

予定の内容：技稽古、相互稽古、指導稽古

Tel 0533-69-3241

3. 8月の予定（日時・場所が変わりました）

・例会：8月24日（日）、13:30～16:30、於/三好公園総合体育館剣道場、みよし市三好町池ノ原1

Tel 0561-34-3131





以上